

美濃市

担当課:美濃市保健センター
〒501-3722 岐阜県美濃市2425-1
TEL 0575-33-0550 FAX 0575-33-0530
http://www.city.mino.gifu.jp/
Eメール: hoken_265@city.mino.lg.jp



本市のデータ

(1)面積 117.05km² (平25.4.1)

(2)人口

35国調	12国調	17国調	22国調	平25.3.31住基
28,935	24,662	23,390	22,629	22,473
65歳以上人口比率(22国調)				27.6%

(3)世帯数

35国調	12国調	17国調	22国調	平25.3.31住基
5,872	7,251	7,508	7,736	8,110

(4)沿革

昭和29年4月1日 美濃市制施行
(美濃町、洲原村、下牧村、上牧村、大矢田村、藍見村、中有知村の1町6か村が合併)

(5)産業構造

区分	就業人口 45国調	就業人口 17国調	就業人口 22国調
1次	1,986人 13.9%	287人 2.3%	199人 1.8%
2次	7,897人 55.1%	6136人 50.1%	5,465人 48.9%
3次	4,450人 31.0%	5829人 47.6%	5,507人 49.3%
計	14,333人	12,252人	11,171人

本市の概要

美濃市は、清流「長良川」や緑濃い山々などの豊かな自然と、1300年の伝統を誇る「美濃和紙」や「うだつの上がる町並み(国重要伝統的建造物群保存地区)」に代表される歴史と伝統文化が息づくまちです。

春には「花みこし」「美濃流し仁輪加」が繰り広げられる美濃まつりが、秋には美濃和紙のあかり作品を町並みに展示する「美濃和紙あかりアート展」が市民主体で行われ、多くの来場者でにぎわいを見せます。

また、環境と健康に優しい「自転車」を活用したまちづくりを進め、その象徴として、国際自転車ロードレース「ツアー・オブ・ジャパン」を誘致し、毎年開催しています。

このように美濃市は、小さくてもキラリと光るオンリーワンの『住みたいまち訪れたいまち 夢かなうまち』づくりを市民協働で推進しています。



▲美濃まつり「花みこし」



▲美濃和紙あかりアート展



▲ツアー・オブ・ジャパン

支援に向けての取り組み状況

<対策の方針・目標>

平成14年から平成23年の10年間では、毎年平均5.3人の自殺者があり、平成23年の自殺率(人口10万対)をみると国や県と比較し高い傾向にあります。性別で見ると男性が約8割と女性の4倍、年代では40代が約5割、70歳以上が2割となっています。平成23年度に実施した「市民健康意識調査」で、ストレスを感じたと回答した人は50歳代男性が86.5%と最も高く、ストレスを感じたときの相談できる相手について、40歳以上の男性の4割以上が「いない」と回答しています。自殺予防対策の第一歩として、心の健康問題について市民が理解を深めていくための啓発と心の相談窓口の整備を図っていきます。

<具体的な取り組み>

【講演会・研修会の実施】□

- ① 市民の身近な相談者である保健推進員を対象に研修会を実施
 - 平成23年度 「心といのち“気づきとつながり”」 (参加27名)
講師: 根本紹徹 先生
 - 平成24年度 「うつ病の予防について」 (参加34名)
講師: 三代澤 邦恵 先生
- ② 講演会 ~心のやすらぎ講演会
 - 平成24年度 「うつ病の予防について」~笑いヨガを交えて・(参加60名)
講師: 森清 慎一先生
 - 平成25年度 「うつ病の予防について」(予定)

【相談窓口の設置】

- ① 心の健康相談
 - ~平成23年度まで 月1回 :うち年2回は専門医(保健所の所外相談)
 - 平成24年度~ 専門医 年3回(保健所の所外相談)
- ② 心の相談室 ~心のやすらぎ事業として開始
 - 平成24年度 月1回 精神保健福祉士による相談 (延べ31名)
 - 平成25年度 月1回 精神保健福祉士による相談